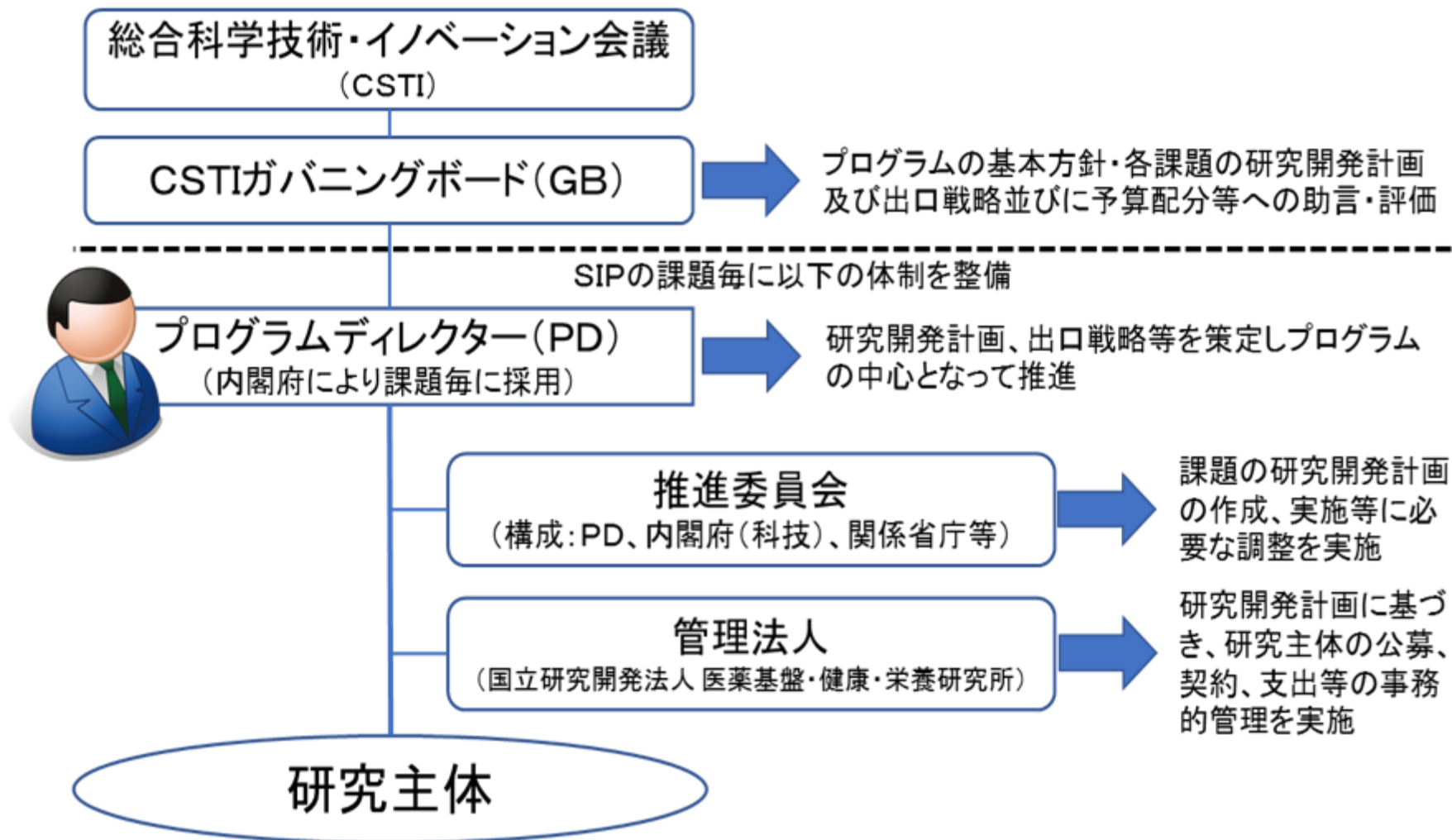


平成30年度

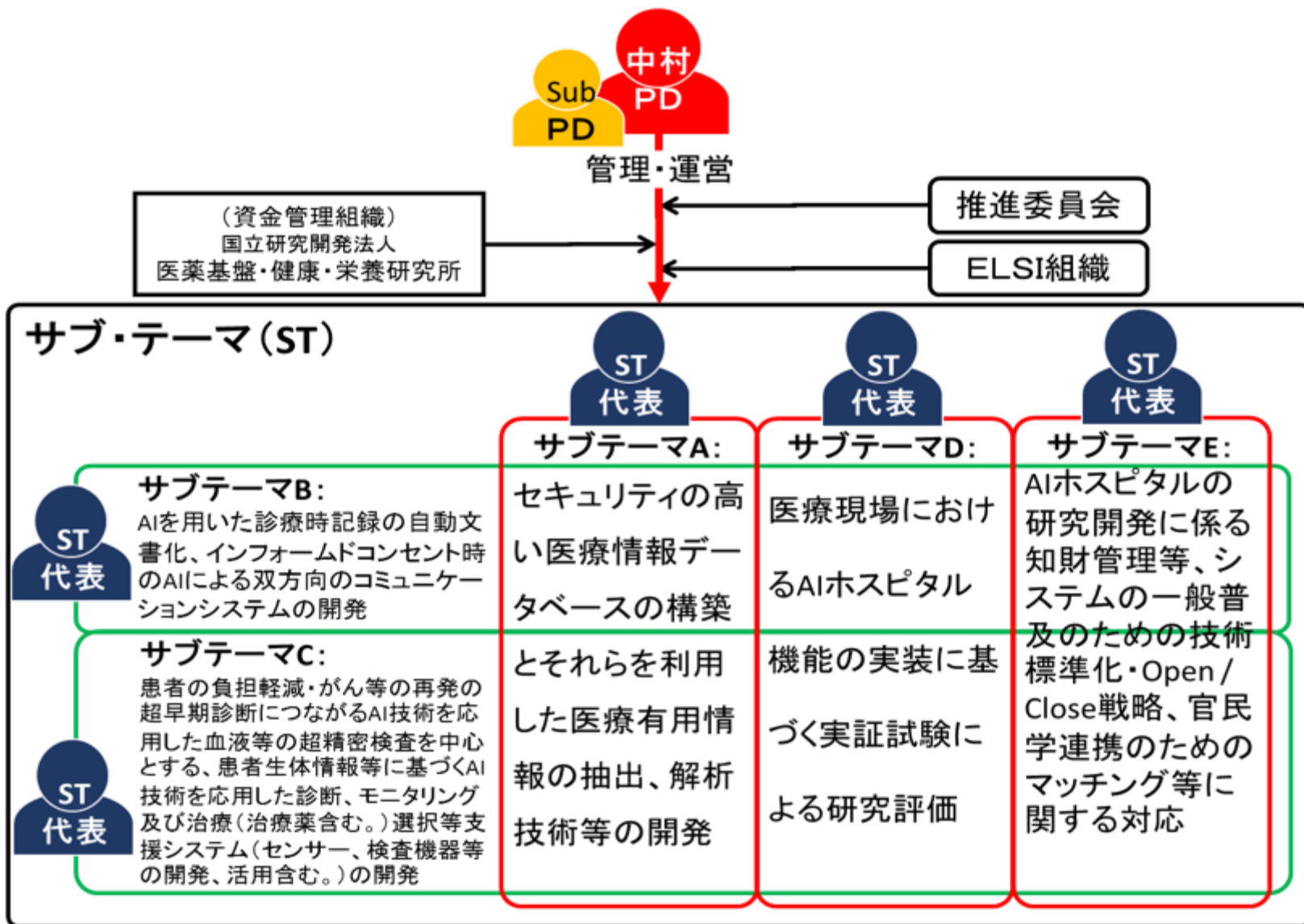
SIP（戦略的イノベーション創造プログラム）第2期
「AI（人工知能）ホスピタルによる高度診断・治療システム」

公募説明会資料

SIPの推進体制



「AIホスピタル」 課題の推進体制



本事業への応募資格 ①

(1) 日本国内の大学等、独立行政法人、国立研究開発法人、特定研究開発法人、特殊法人、特別認可法人、社団法人、財団法人、特定非営利活動法人、企業等のうち、研究開発を実施している機関に所属していること

(2) 研究開発プロジェクト（以下、プロジェクト）に直接参画する研究者と所属する研究機関が当該プロジェクト適切に実施する能力を有すること。

(3) 研究責任者が、研究期間を通じて、責任を持って、担当する研究を遂行し、研究に専念できる者であること

本事業への応募資格 ②

- (4) 所属研究機関が「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）」等に基づき、体制の整備その他必要な措置を講じること
- (5) e-Rad のシステム利用の事前準備を済ませていること
- (6) 研究成果について、毎年度管理法人を經由してPD、内閣府、評価委員会に適切に開示することに同意していること
- (7) プロジェクトの委託研究契約に際して、PDの指示に基づき、管理法人より提示された委託研究契約書（案）に記載された条件に基づいて契約することに異存がないこと

募集対象となるサブテーマ ①

サブテーマA

セキュリティの高い医療情報データベースの構築とそれらを利用した医療有用情報の抽出、解析技術等の開発

サブテーマB

AIを用いた診療時記録の自動文書化、インフォームドコンセント時のAIによる双方向のコミュニケーションシステムの開発

サブテーマC

患者の負担軽減・がん等の再発の超早期診断につながるAI技術を応用した血液等の超精密検査を中心とする、患者生体情報等に基づくAI技術を応用した診断、モニタリング及び治療（治療薬含む。）選択等支援システム（センサー、検査機器等の開発、活用含む。）の開発

募集するサブテーマ ②

サブテーマD

医療現場におけるAIホスピタル機能の実装に基づく実証試験による研究評価

サブテーマE

AIホスピタルの研究開発に係る知財管理等、システムの一般普及のための技術標準化・Open/Close戦略、官民学連携のためのマッチング等に関する対応

応募に当たっての留意点

構成する研究内容が統一性を欠いているプロジェクト、実施が困難と考えられる過度に多数の研究内容から構成されているプロジェクトの提案は認められません。

また、募集対象となるサブテーマA~Eについての、それぞれの研究開発上の留意点は公募要項の別紙1から別紙5に記載しています。

サブテーマA~Eの留意点（要点）

全サブテーマ共通： 他のサブテーマとの連携が必要です。

サブテーマA~D共通： 本事業で国から委託費を受ける民間企業には一定の割合（計画の1・2年目は国費の5%以上、3年目以降は10%以上）の開発資金の出資が求められます。

サブテーマBとD共通： フィージビリティスタディとして公募。平成31年度末・2022年度末までの到達目標・計画を記載。

サブテーマC： 企業主体の研究体制に、確立した技術・ノウハウを有する国内アカデミアを加えること。5年後の実用化を目指す計画（PMDAへの承認申等）であること。

※ 詳細は公募要項の別紙1～5をご覧ください。

公募サブテーマの研究開発期間

- ・サブテーマA 平成30年度より5年間以内^{注1}
- ・サブテーマB 平成30年度より平成31年度末まで^{注2}
- ・サブテーマC 平成30年度より5年間以内^{注1}
- ・サブテーマD 平成30年度より平成31年度末まで^{注2}
- ・サブテーマE 平成30年度より5年間以内^{注1}

注1) 年次評価等により、研究開発継続の可否を判定し、評価結果等によっては、予定研究開発期間の途中であっても打ち切ることがあります。

注2) 「サブテーマB」及び「サブテーマD」は、フィージビリティスタディ（実行可能性調査）として公募し、平成31年度の年度末評価により、実用化に近いと考えられる研究開発成果を挙げた研究開発チームの絞り込み又は、研究開発チームの再編成を行うことによって予算を重点配分し、研究開発を推進することとします。

予算規模と採択予定プロジェクト数

- ・ サブテーマA 上限7億円/年 程度 1件
- ・ サブテーマB※ 1～3億円/年 程度 5件程度
- ・ サブテーマC 1～3億円/年 程度 3件程度
- ・ サブテーマD※ 1～3億円/年 程度 5件程度
- ・ サブテーマE 上限4千万円/年 程度 1件

※ 「サブテーマB」及び「サブテーマD」は、フィージビリティスタディとして公募するため、研究期間は平成30年度より平成31年度末まで。ただし、提案書には「平成31年度末まで」と「2022年度末まで」の到達目標・計画を記載してください。
→ 平成31年度の年度末評価により、研究開発チームの絞り込み又は再編成を行い、予算を重点配分して研究開発を推進します。

応募書類の審査

応募プロジェクトは、下記の5つの観点により、総合的に評価

- ① 第2期SIP事業の趣旨に合致していること^{注1}
- ② 「AI（人工知能）ホスピタルによる高度診断・治療システム」課題の趣旨に合致していること
- ③ プロジェクトの目標及び研究開発計画が妥当であること
- ④ 実用化・事業化への戦略が妥当であること
- ⑤ 研究開発の実施体制、予算、実施規模が妥当であること

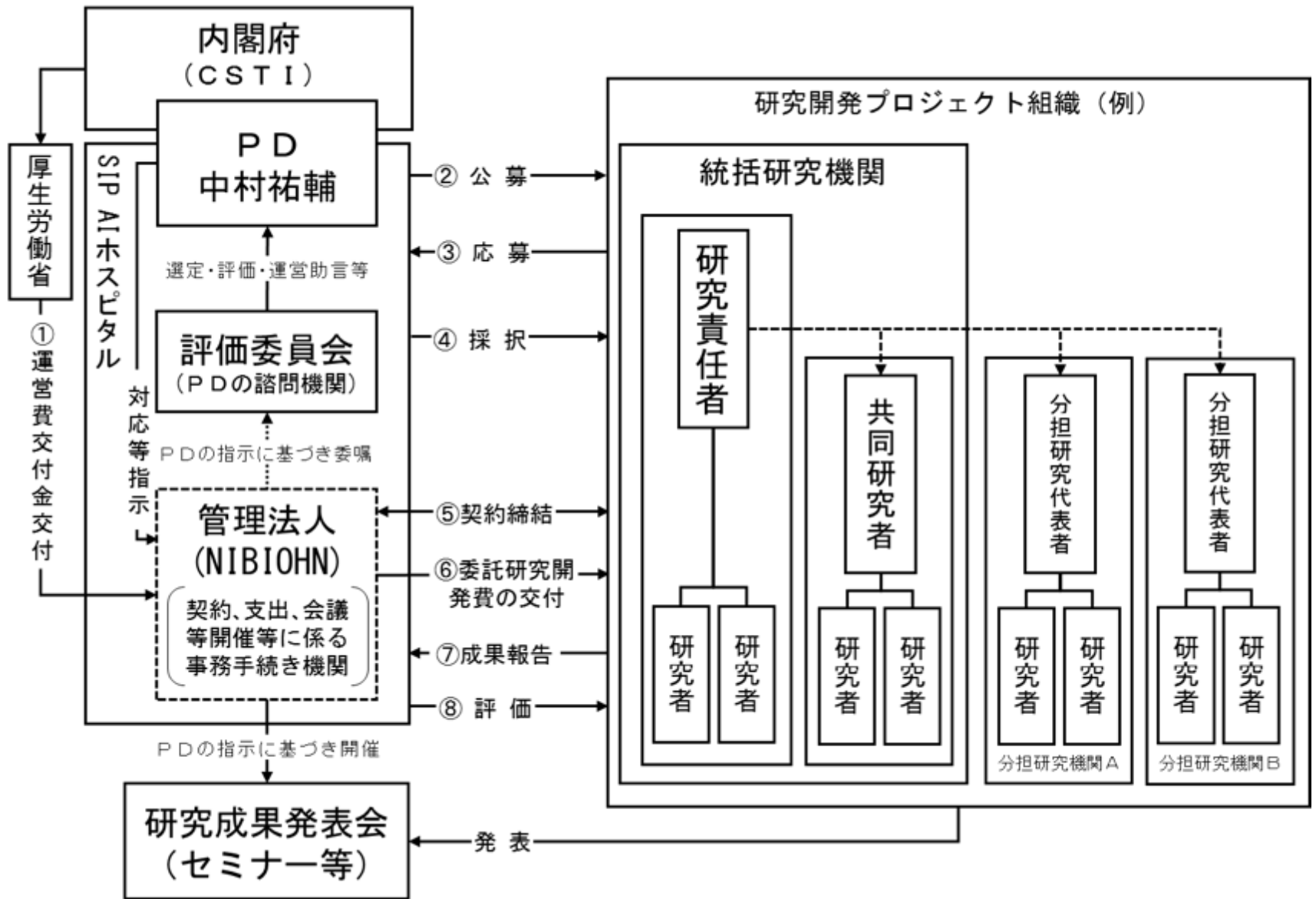
注1) 「SIP第2期が満たすべき要件」

http://www8.cao.go.jp/cstp/gaiyo/sip/iinkai/jidousoukou_34/siryos34-2-2.pdf

第2期SIPが満たすべき要件

- ① Society5.0の実現を目指すもの。
- ② 生産性革命が必要な分野に重点を置いていること。
- ③ 単なる研究開発だけではなく社会変革をもたらすものであること。
- ④ 社会的課題の解決や日本経済・産業競争力にとって重要な分野
- ⑤ 事業化、実用化、社会実装に向けた出口戦略が明確(5年後の事業化等の内容が明確)
- ⑥ 知財戦略、国際標準化、規制改革等の制度面の出口戦略を有していること。
- ⑦ 府省連携が不可欠な分野横断的な取り組みであること。
- ⑧ 基礎研究から事業化・実用化までを見据えた一貫通貫の研究開発
- ⑨ 「協調領域」を設定し「競争領域」と峻別して推進(オープン・クローズ戦略を有していること。)
- ⑩ 産学官連携体制の構築、研究開発の成果を参加企業が実用化・事業化につなげる仕組みやマッチングファンドの要素をビルトイン。

制度の仕組み



スケジュール

公募開始	7月26日(木)
事業趣旨と公募に関する説明会	7月30日(月)(大阪) 13:15~16:45 場所: グランフロント大阪ナレッジキャピタル タワーC、C01+02会議室
	7月31日(火)(東京) 13:30~16:45 場所: トラストシティ カンファレンス・丸の内 Room2+3+4会議室
公募受付締切 (書類提出及びe-Rad受付期限)	書類提出期限: 8月21日(火) 正午必着 【厳守】 e-Rad受付期限: 8月21日(火) 17:00 【厳守】
書面審査期間	8月下旬~9月上旬
書面審査結果の通知(審査通過者)	9月上旬
面接審査会(評価委員会)の開催	9月12日(水)(東京) 場所: フクラシア丸の内オアゾ、D会議室
採択課題の通知・発表	9月中旬
研究開発開始	10月以降

※ 記載の日付は全て平成30年度です。

※ 書類審査期間以降は全て予定です。今後変更となる場合があります。

応募書類作成について


- 研究開発計画と公募要項を熟読して作成してください。
- 研究開発計画、公募要項及び様式等
- ※ 医薬基盤研究所の web サイトからダウンロードしてください

<http://www.nibiohn.go.jp/nibio/part/promote/sip/koubo.html>




- ※ 公募に関する追加情報は、このWebサイトに掲載します。
- 応募書類作成の要点（最後に配布資料でご説明します）

研究開発計画、公募要項及び様式等


※ 詳細については、[研究開発計画](#)  をご覧ください。

4. 応募方法等


詳細については[公募要項](#)  をご覧ください。

本課題の委託研究開発契約書（案）は[こちら](#)  を参照

応募書類：次の様式のほか、各様式に基づく添付資料が必要です。

[\(様式1\) 平成30年度 SIP 「AI（人工知能）ホスピタルによる高度診断・治療システム」 研究開発プロジェクト応募書](#) 

[\(様式2\) 研究開発プロジェクトの概要](#) 

[\(様式3\) 他の制度からの助成等の有無](#) 

[\(様式4\) 研究開発プロジェクトの内容](#) 

[\(様式5\) 研究体制](#) 

[\(様式6\) 各研究機関における研究開発チームの構成](#) 

[\(様式7\) 主な研究者の経歴等](#) 

[\(様式8\) 研究開発総括表](#) 

[\(様式9\) 研究開発予算内訳](#) 

[\(様式10-1\) 研究開発プロジェクトに関する特許関連情報①](#) 

[\(様式10-2\) 研究開発プロジェクトに関する特許関連情報②](#) 

[\(様式11\) 府省共通研究開発管理システム（e-Rad）](#) 

[\(様式12\) 参考文献](#) 

[\(様式13\) 用語の説明](#) 

[\(様式14\) 応募チェックシート](#) 

[\(様式15\) 応募書類受領通知用封筒及び採択結果通知用封筒](#) 

[\(様式A\) 研究開発資金出資予定額（概算）](#) 

応募に必要な手続き

本事業の研究開発プロジェクトに応募される場合は、
以下の ①と②の両方が必要です。

① 「21 府省共通研究開発管理システム（e-Rad）」の内容を
確認の上、研究責任者がe-Radを通じて

平成30年8月21日（火）午後5時までに登録してください。

② 公募要項の別添「応募書類について」に掲げる書類を

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所

開発振興部・SIP担当グループ宛てに

平成30年8月21日（火）正午必着で提出してください。

② の応募書類の提出先と方法

■ 応募書類の提出方法

- ・ 簡易書留により、応募受付期限までに必着で郵送
- ・ 宅配便（日時指定すること。）又は管理法人への直接持ち込み（午前10時から午後5時までに限る。）による提出でも可
- ・ 応募書類を封入した封書等の表に、朱書きで「平成30年度 SIP『AIホスピタル』応募書類」と「サブテーマ名」を記載

■ 応募書類提出先

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所

開発振興部・SIP担当グループ

〒567-0085 大阪府茨木市彩都あさぎ7丁目6番8号

① e-Rad への登録

■ 研究責任者及び分担研究代表者が所属する研究機関は、応募時までe-Radへ登録されていることが必要となります。

登録手続きに日数を要する場合がありますので、2週間以上の余裕をもって登録手続きをしてください。

■ e-Radの使用、操作等

① 操作方法に関するマニュアル

e-Radポータルサイト (<https://www.e-rad.go.jp>) からダウンロードできます。

② 利用可能時間帯

月曜日～日曜日： 0：00 ～24：00（24時間365日稼働）

問い合わせ先

- 本事業の概要、応募の手続き等に関する問い合わせについて
国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所
開発振興部・SIP担当グループ
電話：072-641-9870（直通）/FAX：072-641-9831
受付時間：
平日 9:30～12:00、13:00～18:00
E-mail: sip-gen@nibiohn.go.jp
- ※ 審査状況、採否等に関する問い合わせには一切、回答できません。
- e-Radの操作方法等に関する問い合わせについて
e-Radヘルプデスク
電話 0570-066-877（ナビダイヤル）
ヘルプデスク受付時間：
平日 9:00 ～ 18:00